

区 分	内 容
1 警戒加勢等	<p>(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報  [REDACTED]</p> <p>(2) イラク全域に係る脅威レベル  サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]</p>
2 特記事項	なし
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他（備考）	なし

バグダッド日誌（11月11日）
<p>○ 今日は「Veterans' Day」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最近まで知らなかったが、今日は、2次大戦の終戦を記念する米国の法定休日である。以前は、第1次大戦の休戦記念日といわれていたそうである。</li> <li>・ 今朝のBUAで、ケーシー司令官が「今日は祝日だが、戦闘している中で休むわけにはいかない。ここにいる全ての諸官もいずれ退役するであろうが、ここで自由と民主主義そしてイラクのためにともに戦ったことを誇りとし、未来のために頑張っていこう。」と訓示された。</li> <li>・ 陸幕勤務時、陸幕副長（当時）がイラク派遣開始に際して、「60年後の後輩の手本となるような仕事をやろう。」と訓辞されたことを思い出した。偉い人たちの頭は常に未来志向だと思う。</li> <li>・ 自分とはいうと、目の前のことに追われ、恥ずかしくてとても字にできないような失敗を繰り返してと、50年先どころか、今日すでに昨日のことを反省している。</li> </ul> <p>○ いつか日本に...</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日の昼食時のこと、それまで黙ってみんなの話を聞いていたグルジアLO（陸大佐）が、唐突に「日本の自衛官の給料はいくらだ？」と聞いてくる。「オレも聞きたかった。」とばかりに、他のLO達は黙って私をみる。</li> <li>・ 「大金持ちの自衛官に会ったこともないけど、貧乏で困っている自衛官に会ったこともない。」</li> <li>・ 大佐：「日本の標準ということか？」</li> <li>・ 「日本人の標準所得がいくらかは正確には知らないけど、たぶん標準だと思う。それがどうかしたの？」</li> <li>・ 大佐：「オレは絶対いつか日本に行く。その時は、お前に連絡するからな。」</li> <li>・ 「ウェルカムです。私の小さい家でよければ、遊びに来てください。」</li> <li>・ これを聞いていた他のLO達、「オレもいいか？」「オレも、オレも...」といってくる。「構わないけど、団体では泊まれないよ。」と応えながら不安になる。</li> <li>・ それにしても、いつか日本に来ることと自衛官の給料に何の関係があるのかよく分からない。今の時期、かの国で大佐にまでなっている男だけに「深謀遠慮」があるのかと思うのは、勤ぐり過ぎか？</li> </ul>